



# ドイツ語試験 „Goethe-Zertifikat“ (ヨーロッパ言語共通参照枠準拠) を 中央大学で受けませんか？



2018年度ドイツ語試験 „Goethe-Zertifikat“ を以下の要領で実施します。

**日 時** : 12月8日(土) 9:30~17:00頃(予定)

※全体の終了時間は面接の順番によります。原則として、申し込み順の早い方から面接を行います。

**場 所** : 多摩キャンパス 3号館

**レベル** : 6段階のレベルのうち、最もやさしい A1 とその次にやさしい A2 の試験を実施します。どちらを受験するか迷う方は教員にご相談ください。以下は、Goethe-Institut のウェブサイトの説明です

(<https://www.goethe.de/ins/jp/ja/spr/kon/stu.html> より 2016年9月28日引用)。

A1	まず、日常生活の場面で短く簡単なドイツ語表現が理解でき、自分でも言えるようになります。例えば自己紹介ができ、相手に簡単な質問をしたり、それに答えたりできます。食事や買い物や旅行の場面で、相手がゆっくり明瞭に話してくれるなら、コミュニケーションが図れます。
A2	毎日の生活で頻繁に使われる言葉や表現に慣れ、仕事や家族や故郷など、自分に関する事や日常的で具体的な生活に関する事なら、ドイツ語でコミュニケーションが図れます。また日常的に必要な事柄が、簡単な文章の形で表現できるようになります。

試験のイメージは Goethe-Institut (ドイツ) の以下のウェブサイトで確認できます。

受験するレベルに応じて、A1、A2 のいずれか該当する方をご覧ください。

<https://www.goethe.de/de/spr/kup/prf/prf/gzsd1/ueb.html> (A1)

<https://www.goethe.de/de/spr/kup/prf/prf/gzsd2/ub2.html> (A2)

**受験料 (中央大学割引金額)** : 【A1】 8,000 円      【A2】 9,000 円

**対 象** : 中央大学文学部の全学生。この機会に、是非とも語学証明を取得してください。とりわけドイツ語文学文化専攻の1、2年生は、できるだけ多くの方にこの試験で授業の成果を試していただきたいと願っています。

※ 受験者予定定員は、【A1】 30名、【A2】 10名です。先着順に受け付け、定員に達した段階で募集を締め切る可能性がありますのでご注意ください。

**申込手順** : (i)~(iii)の手続きを **11月7日(水) 16:30【延長後〆切】** までに終わってください。

(i) 「A1 受験希望 (氏名 : 学籍番号)」または「A2 受験希望 (氏名 : 学籍番号)」という件名のメールを、ドイツ語文学文化専攻研究室 (dokubun@tamajs.chuo-u.ac.jp) 宛に送付してください。メールには、次の【必要事項】(全6項目)を記入すること。

【必要事項】①氏名(日本語表記)、②氏名(アルファベット表記)、③学籍番号、④生年月日、⑤出身地(市町村)、⑥電話番号



(ii) メール送信後、所定の受験料(A1 : 8,000 円、A2 : 9,000 円)を、指定の口座にお振込みください。口座情報はドイツ語文学文化専攻研究室でお伝えします。振込手数料は、各自ご負担ください。



(iii) 振込明細書のコピーを、ドイツ語文学文化専攻研究室にご提出ください。



手続き完了

※ いったん徴収した受験料は原則として返金しません。

※ 不明の点は教務委員(林)までお問い合わせください。

### ●Goethe-Zertifikat とは

欧州評議会は「ヨーロッパ言語共通参照枠」(Common European Framework of Reference for Languages, CEFR)を2001年に公開しました。ヨーロッパ市民が自分の持つ様々な言語運用能力を把握するときの目安として導入されたもので、今日では世界的に広まっています。

ドイツ語の場合、ドイツ国内で提供される語学研修プログラムのコース、教材等は基本的にこの目安にしたがってレベル分けされています。ドイツはもちろん国際的に広く通用するドイツ語の試験である Goethe-Zertifikat も、「ヨーロッパ言語共通参照枠」にのっとり各自の言語能力を証明するものです。Goethe-Zertifikat の実施にあたっては、ドイツの公的な国際文化交流機関で、世界のさまざまな地域においてドイツ語・ドイツ文化の発信拠点としての機能を担っているドイツ文化センター (Goethe-Institut) です。

ドイツ語文学文化専攻では、東京ドイツ文化センター (Goethe-Institut Tokyo) の協力の下、1年次の「コミュニケーションのドイツ語」力試しとして A1 (初級前半)、その次の段階として A2 (初級後半) の試験を中央大学において行っています。最終的には、3・4年次に B1/B2 (中級) のレベルに達していることを強く推奨しています。なお、長期留学をする場合には、日常の授業に加えて短期留学などの機会も利用し、あらかじめ B1 レベルのドイツ語能力をつけておくことが望まれます。

### ●Goethe-Zertifikat を受けると…

Goethe-Zertifikat は、語学証明として留学先の大学に提出することもできますし、就職活動でも国際的に通用する公的資格としてアピールできます。ドイツ文化センター以外で受験できる大学は、日本ではわずか数校にすぎません。中央大学ドイツ語文学文化専攻での学びの成果の証明を卒業証書に加えてもうひとつ手にしてみませんか。